

ナチス第三の男 (2017)

HHhH

メディア 映画

ジャンル サスペンス 戦争 アクション

製作国 フランス/イギリス/ベルギー

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2019/01/25

公開情報 アスミック・エース

映倫 R15+

【キャッチコピー】

なぜヒトラーでも
ヒムラーでもなく、
彼だったのか？

史上唯一成功した、ナチス高官の暗殺計画。誰も知らない真実の物語。

【解説】

ナチス幹部ラインハルト・ハイドリヒの暗殺計画“エンストラポイド作戦”を描いたローラン・ビネのベストセラー『HHhH プラハ、1942年』を映画化した戦争サスペンス。ヒトラー、ヒムラーに次ぐ実力者としてナチス党内からも恐れられた男ハイドリヒ台頭の道のりと、英国政府とチェコスロバキア亡命政府によって立案・実行された暗殺計画の行方をスリリングに描き出す。出演はジェイソン・クラーク、ロザムンド・パイク、ジャック・オコンネル、ジャック・レイナー、ミア・ワシコウスカ。監督は「マルセイユ・コネクション」のセドリック・ヒメネス。

ヒトラー率いるナチス党が躍進する中、海軍を不名誉除隊させられたラインハルト・ハイドリヒ。婚約者でナチ党信奉者のリナに励まされ、ナチス党親衛隊（SS）指導者ハインリヒ・ヒムラーに自分を売り込み、ナチ党に入党するや出世街道を突き進む。そしていつしかSSでヒムラーに次ぐ実力者となっていく。やがてハイドリヒがチェコの統治に乗り出すと、危機感を募らせた英国政府とチェコスロバキア亡命政府は、ハイドリヒ暗殺計画、コードネーム“エンストラポイド（類人猿）作戦”を立案、ヤン・クビシュ、ヨゼフ・ガブチークらチェコスロバキア亡命軍の若者を選抜し、チェコ領内へと送り込むのだったが…。

【クレジット】

監督 セドリック・ヒメネス Cedric Jimenez

製作 イーラン・ゴールドマン Ilan Goldman

ダニエル・クラウン Daniel Crown

製作総指揮 ボブ・ワインスタイン Bob Weinstein

ハーヴェイ・ワインスタイン Harvey Weinstein

デヴィッド・C・グラッサー David C. Glasser

グレン・バスナー Glen Basner

ダグ・マンコフ Doug Mankoff

シルヴァー・タバツニック Silver Tabatznik

	ゲイリー・ポードル	Gary Podell	
原作	ローラン・ビネ	Laurent Binet	『HHhH プラハ、1942年』（東京創元社刊）
脚本	デヴィッド・ファー オードレイ・ディヴァン セドリック・ヒメネス	David Farr Audrey Diwan Cedric Jimenez	
撮影	ロラン・タニー	Laurent Tangy	
プロダクションデザイン	ジャン＝フィリップ・モロー	Jean-Philippe Moreaux	
衣装デザイン	オリヴィエ・ベリオ	Olivier Beriot	
編集	クリス・ディケンズ	Chris Dickens	
音楽	ギヨーム・ルーセル	Guillaume Roussel	
出演	ジェイソン・クラーク	Jason Clarke	ライン ハルト・ ハイド リヒ
	ロザムンド・パイク	Rosamund Pike	リナ・ フォン・ オステ ン
	ジャック・オCONNELL	Jack O'Connell	ヤン・ クビシュ
	ジャック・レイナー	Jack Reynor	ヨゼフ・ ガブチー ク
	ミア・ワシコウスカ	Mia Wasikowska	アンナ・ ノヴァー ク
	スティーヴン・グレアム	Stephen Graham	
	トーマス・M・ライト	Thomas M. Wright	